

★過去問題（必須科目）★

年 度	出 題 内 容
7 年 度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大地震、風水害、異常気象の災害から国土を守り、安全で快適な環境を実現するために、我が国の社会資本整備はいかにあるべきか、考えを述べよ。</li> <li>2. 市場開放や規制緩和に関する国際的要求の高まりの中で、建設業界は新たな競争時代に入ったと言われるが、建設業界の今後のあり方についてあなたの考えを述べよ。</li> </ol>
8 年 度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 我が国の建設技術の課題について述べるとともに、今後の技術開発のあり方についてあなたの意見を述べよ。</li> <li>2. 我が国の社会資本整備を進める上で、求められる品質について論ずるとともに、それを確保するための方策について、あなたの意見を述べよ。</li> </ol>
9 年 度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 財政構造改革が進められる中で、建設事業におけるコスト縮減の課題について述べるとともに、今後の社会資本整備のあり方について意見を述べよ。</li> <li>2. 環境保全の観点から、我が国の建設事業の現状について述べるとともに、建設技術の果たすべき役割について、あなたの意見を述べよ。</li> </ol>
1 0 年 度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会経済情勢が変化する中で、効率的・効果的な国土基盤整備を進めるための方策についてあなたの意見を述べよ。</li> <li>2. ISO 規格適用の拡大、SI 単位系の適用、WTO 協定の施行等、国際化の現状について述べ、建設分野に及ぼす影響について意見を述べよ。</li> </ol>
1 1 年 度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 少子、高齢化が進む中で、その現状と課題を述べ、今後の社会資本整備のあり方についてあなたの意見を述べよ。</li> <li>2. 国民の理解を得ながら社会資本整備を進めるために現状での問題点と説明責任（アカウンタビリティ）向上のための方策について述べよ。</li> </ol>
1 2 年 度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 循環型社会の構築に向けた社会資本整備のあり方について、あなたの意見を述べよ。</li> <li>2. 建設分野における情報化技術の現状と今後のあり方について、あなたの意見を述べよ。</li> </ol>

13年度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. これからの社会資本の維持・管理と再生のあり方について、あなたの意見を述べよ。</li> <li>2. 経済社会の構造改革が求められている中で、今後の技術開発のあり方について、あなたの意見を述べよ。</li> </ol>
14年度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会経済情勢が変化する中で、これからの都市部と地方部の社会資本整備のあり方について、あなたの意見を述べよ。</li> <li>2. 地球温暖化や廃棄物処理等の環境問題に国民の関心が高まりつつある中で、建設分野がとるべき方策について、あなたの意見を述べよ。</li> </ol>
15年度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 我が国全体として人口減少が見込まれる中での社会資本整備に進め方について、あなたの意見を述べよ。</li> <li>2. いろいろな分野・場面での市民参加の声が高まりつつあるなか、社会資本整備を進めるに当たっての社会的合意形成のあり方について、あなたの意見を述べよ。</li> </ol>
16年度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 巨大地震の発生が懸念される中で、地震防災対策の現状と課題について述べるとともに、今後のあり方についてあなたの意見を述べよ。</li> <li>2. 活力ある経済社会を構築するための社会資本整備のあり方について、あなたの意見を述べよ。</li> </ol>
17年度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 災害に強い国づくりのための社会資本整備のあり方について、あなたの意見を述べよ。</li> <li>2. 平成17年2月に発効した京都議定書を踏まえ、建設分野がとるべき地球温暖化対策について、あなたの意見を述べよ。</li> </ol>
18年度	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 維持管理・更新投資が増大すると見込まれる中で、その現状と課題を述べ、今後の社会資本整備のあり方について、あなたの意見を述べよ。</li> <li>2. 社会資本整備における工事の品質確保に関する方策について、あなたの意見を述べよ。</li> </ol>

19年度	<ol style="list-style-type: none"> <li>産業構造の変化等により、人口減少傾向にある地域における社会資本整備の課題を挙げ、厳しい財政の制約の下で、地域の活性化を図っていくための社会資本整備のあり方について、具体策を示しあなたの意見を述べよ。</li> <li>我が国の技術の発展を支えてきた“団塊の世代”の多くの技術者が、定年退職により実務の第一線から退く事態を迎えている。そのような経験豊富な技術者の大量退職が、社会資本を整備するための技術に与える影響と課題について多面的に述べ、それを踏まえて、今後技術を維持継承するための方策についてあなたの意見を述べよ。</li> </ol>
20年度	<ol style="list-style-type: none"> <li>社会資本の維持管理に関する現状と課題を述べ、これに対する対策としてのアセットマネジメントの必要性およびその実用化に向けた方策についてあなたの意見を述べよ。</li> <li>我が国の公共事業は、近年、縮小傾向にあるが、このような状況が、建設分野における技術力の維持および向上に与える影響とその課題を挙げ、今後とるべき方策についてあなたの意見を述べよ。</li> </ol>